

委員会だより

総務・教育委員会

本委員会は、4月21日に議会サポーターとの意見交換会を行いました。

防災をテーマに取り上げ、本市の姉妹都市である白石市・海老名市との防災協定と今後の連携について話し合いました。

議会サポーターからは、防災担当の人員増加の必要性や、防災計画書には災害発生の際、市民が何をすれば良いのか具体的に記載してほしいなどの意見をいただき、活発な意見交換ができました。

また、平成28年度の重点活動テーマ「小中一貫教育への取り組み」について、7月に徳島モデルを行政視察し、その後、



議会サポーター・市民団体との意見交換、委員間協議を経て、政策提言へとつなげてまいります。
(村井)

生活・福祉委員会

新年度を迎え、2年目となる平成28年度の活動計画を作成しました。

市民生活に関する事項としては、市民活動・地域コミュニティづくりのあり方や環境行政、消費者行政、危険家屋対策について取り組みます。

保健福祉に関する事項としては、保健福祉にかかわる民間団体の状況、子育て支援、障がい福祉行政・介護保険行政における諸政策の現況、生活困窮者自立支援法に係る施策について取り組みます。

中でも今年度は、議会基本条例に基づき政策提案を行うことを目標に、重点活動テーマとして「生活困窮者自立支援法に係る施策について」を設定し、委員会活動に取り組んでいます。

本市における生活困窮者の実態の把握に努め、就労準備支援事業や学習支援事業などについて、先進地の取り組みを調査・研究するとともに、議会サポーターや各種団体と意見交換を行い、本市の今後の対応について提言します。
(渡辺)

観光・経済委員会

6月1日に登別観光協会役員と意見交換会を行いました。

始めに、会長から委員に対し、協会が何を問題点として取り組んできたか質問があり、双方の共通認識を図りました。

意見交換会では、地獄谷遊歩道の整備について、事故防止の観点からも早急に破損箇所を修繕する必要がありますが、国立公園内であることなどから対応が難しいとの課題が挙げられました。

また、協会と登別商工会議所が連携し、全市観光に向けたモデルコースづくりに取り組むとのことでした。



そのほか、ホテルなどの大規模建築物の耐震改修補助に関する新制度の適用について、強い要望が委員会に出されました。
(米田)